

# 創薬科学専攻博士後期課程カリキュラムマップ

## ディプロマ・ポリシー

### 1. 学識、研究能力及び高度専門職業能力

広範な教養及び高度な専門知識・技能を身につけ、創薬に関する未知の課題に対し自立した創薬・製薬研究者として自ら研究計画を立案でき、問題解決に向けた研究推進能力を有し、後進を指導できる又は当該専門的な職業に従事できる卓越した能力を有している。

### 2. 倫理観、責任感、創造力、応用力及び洞察力

医療倫理観を備え、強い責任感、独自の発想力や豊かな創造力、広範な応用力、深い洞察力及び客観的な判断力を身につけ、自立して行動できる。

### 3. 国際的発信力及び社会貢献

国際的に通用する力量を身につけ、世界をリードする研究成果を発信し、先導的創薬・基礎薬学研究者及び薬学教育者として国際的・学際的に活躍することを通じ、社会の発展に貢献することができる。

## トランスファラブルスキル修得科目

- ・創薬科学演習
- ・専攻公開ゼミナール
- ・創薬研究実践特論

1  
〜  
3  
年

博士  
後期  
課程

研究手法

創薬研究  
実践特論  
PHPM7100

ケミカル  
バイオロジ  
ー  
共通演習  
PHRM7410

機能分子  
共通演習  
PHRM7420

資源・環境  
共通演習  
PHRM7430

博士論文

創薬科学演習  
PHRM7910

専攻公開ゼミナール  
PHRM6910

研究